

安心 元気な 口和の創造 ふれあいひろば

【口和クイズ】

鮎の里くちわ温泉の「泉質」は何でしょうか？



口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
【メール】kuchiwajichi@gmail.com 【設立】2010年



- ◆おうちのこれからガイドブック
- ◆里山ウエーブ
- ◆日本語スピーチコンテスト
- ◆人権啓発推進 DVD
- ◆栄養改善教室
- ◆会議速報
(役員会・生涯学習部会・女性部三役会・空き家委員会議)
- ◆2月の主な行事
- ◆地域マネージャー通信欄
- ◆#口和がすき：鍛冶屋さん 谷口俊篤さん ヤスコさん
- ◆おしらせ
- ◆3月の行事カレンダー
- ◆ゴミの出し方：ゴミの持ち込み料金
- ◆クイズの答え

●本紙では紙面の都合上『新型コロナウイルス感染症』を『コロナ』と表記しています。
●掲載した行事は全てコロナ対策配慮して実施しています。



口和地域の記事や写真など
皆さまの投稿お待ちしております！

口和地域データ

人口 | 1,786人 (-62)
世帯数 | 755世帯 (-3)
令和5年1月末日現在 / 増減：前年同月比

『ひろしま里山ウエーブ』
広島県が里山を舞台に
都市と地域を結び、地域
の課題をリソースで解決
するプロジェクトです。今
年は庄原市・安芸高田
市・江田島市・三次市が
参加しました。



『おうちのこれからガイドブック』完成しました！

空き家対策調整委員さんを中心に空き家を活用した定住促進事業に取り組んでいますが、定住希望の話があっても紹介する空き家物件が少ない状況です。

委員さんから「空き家所有者と話をしても家が片付いていないので空き家バンク登録は難しいと断られる。」「家の片づけ方についてアドバイスできるガイドブックを作ろう。」という意見から、家を片付ける時のコツや情報を掲載したガイドブックを作成しました。片づけ方だけでなく、相続や相談先など家のこれからを考える時に参考となる情報をわかりやすくまとめました。口和自治振興区で無料配布しているので興味のある方はご連絡ください。

「おうちのこれからガイドブック」に載っていること

- 不用品の処分方法 ●空き家家財道具等処分支援補助金 ●相続土地国庫帰属制度 ●建物の維持管理 ●お墓や仏壇のお引越し ●空き家バンク 等

『里山ウエーブ』

最終報告会

県内4か所で行われた現地実習の報告会があり庄原市は、口和で行われた乳しぼりやシイタケ収穫の交流実習について報告しました。今後の展開が楽しみです♪ (2/12)

『日本語スピーチコンテスト』

6ヶ国12人の日本語学習者が来日して苦労していること、家族への感謝などを発表しました。



3年ぶりの開催となった会場は、発表者はもちろん、日本語教室や国際交流協会など多くの支援スタッフの熱意と思いが交差する素敵な交流の場となりました。(2/12 しょうばら国際交流協会)

●『人権啓発推進DVD』人権学習を身近に

地域の人権学習を応援するため、口和自治振興区では庄原市教育委員会にある人権啓発推進DVDと再生機など機材の貸出しを行っています。様々な問題についてドラマやアニメを通して考えることができます。地域での集まりや学習会だけでなく個人への貸出しも可能です。

- 上映時間…30分程度 ●利用料…無料
- テーマ…ヤングケアラー、コロナ差別、悪徳商法、認知症、児童虐待、病气、社会からの孤立、障害、インターネット 他
- 今年度開催状況…3回
 - ①金田自治会2/5
 - ②向泉デイホーム2/13
 - ③健康づくりの会3/24(予定)

●『栄養改善教室』手軽に健康

シルバーリハビリ体操をした後、備北栄養士会の講師がバランスの取れた食事の大切さや唾液腺マッサージ、缶詰を使ったお手軽レシピについてお話しされました。レシピが欲しい方は社協口和地域センターか口和自治振興区までご連絡ください。

レシピ:キャベツとツナのボン酢あえ、サバ味噌煮缶と茄子の炒め物、サバの水煮缶のおろし大根のせ、サバの水煮缶と長ネギの味噌汁
(2/7 庄原社協)

会議速報

「どんなこと話しょうるん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれこれを抜粋してお伝えします。

役員会（1月27日）

- 令和4年度 活動と会計の報告
- 令和5年度 会計（自治会配分金・会費）
- 令和5年度 通常総会…4/23（日）9：30

生涯学習部会（1月30日）

- 口和体育祭●アンケート（第1弾）結果について意見交換
 - 来年度の開催に向け競技内容（地区対抗・個人種目・実演）と令和5年度開催の賛成・反対についてのアンケートを行う
- 【口和体育祭アンケート 第2弾】
- 期間:2/14(火)~3/15(水) 対象:主に自治会役員

女性部三役会（2月5日）

- 女性部会（1/27）は大雪のため中止。三役会を行う。
- 女性セミナー…3/4（土）（6ページ参照）
女性部員も参加者を取りまとめる
- 次回の女性部会…3/4（土）女性セミナー終了後

空き家対策調整委員会（2月15日）

- 空き家情報の情報収集と空き家バンク登録の推進
令和4年度 口和地域の空き家バンク登録 7件
（内、成約：1件 保留：1件）
- おうちのこれからガイドブック（1ページ参照）

【口和体育祭アンケート第1弾】

期間 令和4年9月~11月
対象 主に自治会役員（回答72人）
内容 口和体育祭についてのアンケート

質問：口和体育祭の開催について

※アンケート結果一部抜粋

見直した方がよい（51）今のままでよい（14）中止（5）不明（2）

質問：競技形式は？

地区対抗・個人参加の混合型（23）個人参加型（12）地区対抗（12）不明（25）

意見や思い出など

- ・高齢者が多く選手の確保が難しい
- ・コロナで行事がおっくうになった
- ・交流を目的として地域外の人を呼び込んではどうか
- ・参加の呼びかけを負担に感じる
- ・町内全体行事なので残してほしい
- ・世代を超えた集まりは必要
- ・人の中に出るのがしんどい
- ・個人参加型のスポーツイベントがよい
- ・普段会えない人に会える
- ・参加者が固定され一人で数種目参加
- ・行事やイベントだけが地域のつながりではないと思う
- ・種目ごとにムードメーカーがいた
- ・仕事が不定休なので参加しにくい



【2月の主な行事】



4日	女性部三役会	11日	そろばん教室	20日	防災だより49号 発行
5日	人権啓発DVD（金田自治会）	12日	日本語スピーチコンテスト	20日	新月マルシェ
6日	くちわ図書館だより62号発行	13日	人権啓発DVD（向泉デイホーム）	21日	ぬくもり会議
7日	健康寿命向上セミナー	15日	空き家対策調整委員会議	22日	配食サービス事業&試食会
8日	配食サービス事業	18日	土曜本の会	22日	配食サービス部会
9日	三者連絡会議（社協・振興区・市）	19日	休日開放図書館	25日	そろばん教室
10日	移住・定住にかかる地域マネ研修会	20日	ふれあいひろば 163号 発行	27日	まちづくり研究会（仮）

地域マネージャー通信欄

川上良美
(福祉事業担当)

●頭の体操「2文字漢字クロス」

マス目の真ん中に、下の枠に入っている漢字を1字入れると、4つの二字熟語が完成します。答えはこのページの下にあります。



〔例〕

	応	
反	対	処
	岸	

①

	足	
波		程
	域	

②

	断	
助		及
	動	

③

	納	
課		金
	収	

④

	俗	
落		録
	尾	

⑤

	敏	
予		謝
	銘	

対 関 語 無 感 言 税 思 音 前

福田豊明
(防災事業担当)

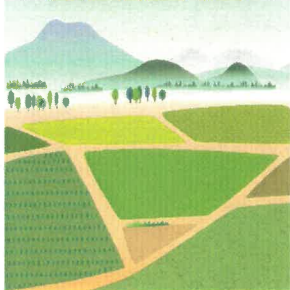
●万が一「火災に遭遇したときの対処法」についてお伝えします



総務省消防庁の火災統計によると1年で最も火災の多い月は、春先3月でその約半分が建物火災になっています。もしあなたが火災に遭ったら一体どうすればいいのでしょうか？火事で恐ろしいのは、「火災」と思われがちですが、むしろ「煙」と言われています。火事になった時どのような行動をとればいいのか？ということは、絶対に知っておかなければなりません。正しい知識とすぐ取るべき行動があなたの大切な命を救います。今月の「防災だより」は、火事で生き残る唯一の方法[2]として、万が一火災に遭遇したときの対処法について発信します。

積山道弘
(定住促進担当)

●広島県が2年連続「転出超過」！ 口和の魅力発信で広島を元気に！



最近、移住定住推進活動のやる気をなくすような気になるニュースが報道された。なんと広島県が「転出超過」2年連続全国ワースト1位目になったそうだ。すなわち去年の転入者が「4万5,717人」、反面県外へ出る転出者が「5万4,924人」、差引9,207人が減った「転出超過」なのです。原因は働く場所の魅力や住みやすさ等々様々らしいが、広島県の求心力のなさを嘆いても仕方がないので、一人でも多くの人がいきいきと暮らせる口和の魅力を今後も発信していきたい。

今月の活動は以下のとおり

- 空き家バンクへの登録について所有者との面談が1件
- 空き家所有者と空き家利用希望者とのマッチング活動3件
- 地域マネージャー研修会参加、内容：定住促進及び4年度の活動振り返り等
- 空き家対策調整委員会議第3回参加、内容：4年度の活動、情報交換等

松本晋太
(情報発信担当)

●「#口和が好き」コーナー



この『ふれあいひろば』の「#口和が好き」のコーナーをボリュームアップしてから今月で2回目になります。会った方に「よかったよ」とか「そこまでは知らなかった」というお声を頂くこともあり、ありがたいかぎりです。ひとにはそれぞれ魅力があり、それはエネルギーでもあります。その方の魅力を紹介することで、読む方にそのエネルギーをお届けし、さらに口和が好きになる。

これまでは SNS が中心でしたがこれを広報にも拡大してお届けしていきますので、ご感想やご提案がございましたらよろしく願います。

⑤感 ④語 ③税 ②言 ①音 2文字漢字クロスへの答え

#口和が好き

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深掘り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!!
Instagramやフェイスブックでも発信中!!

宮内市場の谷口さんを訪ねて ～身近にあった^{かじ}鍛冶屋さん～

口和町宮内 谷口 俊篤さん ヤスコさん

そのむかし、宮内市場は雲伯路（うんぱくじ）の宿場町として栄えました。商家 100 軒が軒を連ねたと言われ、旅館、各種商店、銀行、郵便局から芝居小屋、家畜市場、法務局もありました。

そのなかには鉄製品を作る鍛冶屋さんもありました。今回は宮内市場では最後まで鍛冶屋をされていた、谷口俊篤さん、ヤスコさんのお宅を訪ねました。



【見せて頂いた製品の数々】

谷口さんは、鍛冶屋に欠かせない松炭が手に入りにくくなったため、2013年に鍛冶場をお部屋にリフォームして完全に鍛冶を辞められましたが、谷口さんがご存知なだけで宮内市場に3軒、口和町全体で8軒の鍛冶屋さんがあったそうです。

谷口さんのお宅はお父さんの代からの鍛冶屋で、谷口さんご自身は向槌（むこうづち＝助手）から始まって、32歳で横座（よこざ＝親方）を継ぎ、ヤスコさんにもお手伝いしてもらいながら、鎌や鍬などをはじめとした農業林業の道具、包丁などの生活道具、大工さんの道具など身近な製品を手作りしてこられました。

一日二日で出来るものはひとつもなく、熱いなかでの重労働と経験により培われた感性によって仕上げられた品々は、規格化された工業製品にはない存在感、生命感があり、工芸品というべきものばかりです。

谷口さんが作られた農具等は、口和郷土資料館にも展示されていますので、是非ご覧ください。

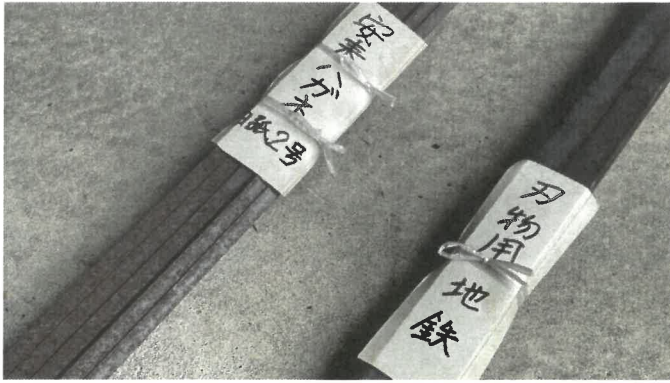
なかでも一段と美しいのが牛のツメを切る削蹄鎌（さくていがま）です。これは、谷口さん親子が独自に改良を重ねられたもので、当時の仲買人さんなどによって広く全国に伝わっていたそうです。鍛冶屋を辞められたあとでしたが、遠く長崎県の五島列島からこの削蹄鎌の問合せがあったときは、とても嬉しかったそうです。

長く使われ、もう一度欲しいと思われる。これぞ本物。職人冥利に尽きるとはまさにこのことでしょう。

今年のとんど作りでも、谷口さんが作られた鎌が抜群の切れ味で活躍していたそうです。

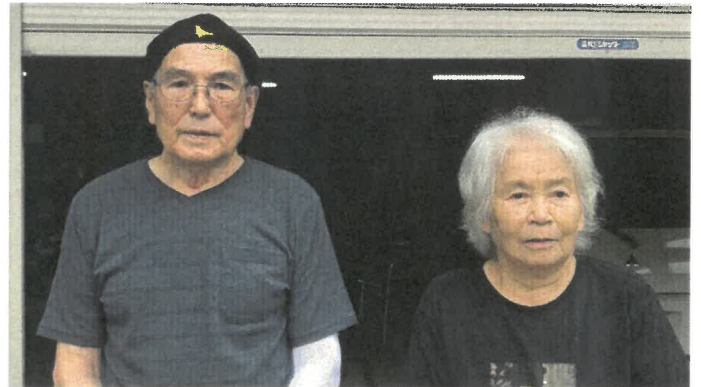


【牛のツメを切る削蹄鎌】

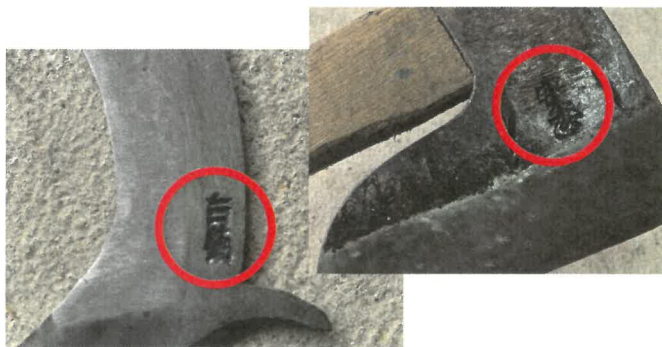


【原料になる鋼(はがね)と地金(じがね)】

刃物で言うと、地金が刀身で鋼が刃(切る部分)の部分になります。原料は鉄の卸問屋から仕入れます。



谷口 俊篤 さん ヤスコ さん
ありがとうございました！



【製品には鍛冶屋さんの銘が刻まれています】

工業製品が出回る前の鉄製品は、その多くをまちの鍛冶屋さんが担っていました。規格化されていないので、オーダーメイドも当たり前。気軽に買い替えるものではなく、長く大切に補修しながら使われてきました。

それが、工業化によって単一の商品が大量生産されるようになり、鍛冶屋さんが1軒また1軒と減っていき、地方の人口は工業を支えるため都市部に流出していきました。

その流れを巻き戻すことはできません。しかし、つくる人の感性によって仕上げられた「製品」は「作品」でもあり、その価値はどんな時代や場所でも変わらない。もしかしたら、職人さんの製品、作品など、その人の感性が込められたものは普遍的な価値を持つのかもしれません。直に触れる谷口さんの道具から伝わる重厚な存在感が、そのことを教えてくれるのでした。



【編集後記】

ほんとうに興味深く楽しいお話をありがとうございました。楽しそうに当時のお話をされる谷口さんご夫婦の姿を見て、自分もこんなふうに仲良く思い出話ができる夫婦になるのが目標になりました。

※この記事は、2022年9月に口和自治振興区のInstagram、Facebookに投稿した記事と、その後の追加取材をもとに構成したものです。

地域マネージャー 松本 晋太

おしらせ

『女性セミナー』へステア

日時 3/4 (土)
13:30~15:00

会場 口和自治振興センター

講師 春日キスヨ様

参加費 無料

連絡先 口和自治振興区 0824-87-2213
各自治会女性部長 (2/23まで)



『配食サービス事業』調理スタッフの募集
高齢者等を対象とした配食サービス事業で弁当調理をする配食サービス部員を募集します。
申し込みやご不明な点があれば3月24日(金)までに口和自治振興区へご連絡ください。

任期 2年
(令和5年4月~令和7年3月)

調理日 月2回 (第2水曜日、第4水曜日)
9:00~15:00頃
当番制 (日程は会議で協議します)

連絡先 口和自治振興区
0824-87-2213

『くちわのつどい ポスター展』

日時 3/1 (水)~3/10 (金) ※休館:日曜日
9:00~17:00

会場 口和自治振興センター

[]内は、口和地域のゴミ収集日です。

★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください
日程は諸事情により変更する場合があります。



3月の行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 くちわのつどいポスター展 (10日まで) ★ [その他紙類]	2 [容器包装プラ紙パック]	3 [燃えるごみ]	4 女性セミナー★ 女性部会
5	6 行政文書 三者連絡会議 [プラスチック類]	7 [燃えるごみ]	8 配食サービス事業 口和中学校卒業式 [新聞]	9 [容器包装プラ紙パック]	10 [燃えるごみ]	11 そろばん教室
12 [施設開放日]	13 [燃えないごみ]	14 [燃えるごみ]	15 [その他紙類]	16 [容器包装プラ紙パック]	17 老人部会 [燃えるごみ]	18 土曜本の会
19 休日開放図書館	20 行政文書 [ピン・カン 有割]	21 [燃えるごみ]	22 配食サービス事業 [ダンボール]	23 口和小学校卒業式 [容器包装プラ紙パック]	24 人権DVD (健康づくりの会) [燃えるごみ]	25 そろばん教室
26 [施設開放日]	27 [ペットボトル 古着]	28 [燃えるごみ]	29	30 [容器包装プラ紙パック]	31 [燃えるごみ]	

【口和クイズ】 答え (クイズは1面)

クイズ 鮎の里くちわ温泉の泉質は何でしょうか?

答え 低張性弱アルカリ性冷鉱泉

循環型併用の源泉かけ流し。
常にフレッシュなお湯が楽しめます。
お湯はとろりとした感触で、湯上がりの肌はとてもしっとり。美肌効果が期待できるお湯です。(抜粋:庄原観光ナビ)



口和には昭和初期まで常定や永田に湯屋があり、湯治場として親しまれた時代があったそうなんだモー。

ゴミの出し方ミニガイド 『ゴミを持ち込みする場合の料金』

	指定袋・紙類	指定袋なし (粗大ごみ・燃えるごみ)
家庭ごみ	無料	10kgあたり 60円
事業ごみ	10kgあたり 80円	10kgあたり 140円

- 事前予約は不要です。
 - 持ち込む場合も指定袋に入れましょう。
(粗大ごみ・紙類・燃えるゴミを除く)
- 【参考】ごみの分け方ガイド
【問い合わせ】環境建設課 0824-72-1398